

科目名	プログラミングの基礎（2）	科目コード	51230
-----	---------------	-------	-------

学科名・学年	環境都市工学科 2年
担当教員	田中 一浩（環境都市工学科）
区分・単位数	必修・1単位
開講時期・時間数	通年，30時間【内訳：講義26，演習0，実験0，その他4】
教科書	中村理一郎、伊藤惇、佐藤次男 共著：FORTRAN 基礎編－文法と理工学問題（森北出版）
補助教材	
参考書	

【A．科目の概要と関連性】

科学技術計算でしばしば用いられる Fortran 言語によるプログラミングを、数学や工学を題材に学ぶ。

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標（C）と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
プログラミング言語の基礎を修得すること。		c1,c2
プログラミングを通じて数学、工学の理解を深めること。		c1,c2

【C．履修上の注意】

中学校と高専1年で学んだ数学の知識が必要である。

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。50点以上を合格とする。

定期試験（30%）【内訳：前期中間15，前期末15】

その他の試験（0%）

レポート（60%）

その他（10%）

【E . 授業計画・内容】

後期

週	内容	備考
1	文字処理 1	
2	文字処理 2	
3	文字処理 3	
4	サブプログラム 1	
5	サブプログラム 2	
6	サブプログラム 3	
7	理解度試験	試験時間 : 50 分
8	FORTTRAN の数学への応用 1	
9	FORTTRAN の数学への応用 2	
10	FORTTRAN の数学への応用 3	
11	FORTTRAN の工学への応用 1	
12	FORTTRAN の工学への応用 2	
13	FORTTRAN の工学への応用 3	
14	FORTTRAN の工学への応用 4	
--	理解度試験	試験時間 : 50 分
15	理解度試験の解説	